

## 目標達成計画

作成日: 令和 7 年 12 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		遠方の家族との交流が、ほとんど出来ずまた、電話だと耳が遠いため、意思の疎通が難しい。	タブレット等の機器を活用し、互いに顔を合わせて会話できる環境を整えことも方法の一つである。早速、購入しなかなか会えないご家族と合わせて頂きたい。	タブレットを購入し、ご家族に簡単にアクセス出来る様に工夫します。	1ヶ月
2		利用者が家族と共に人生の最期を迎えることが出来るよう、書類の整備、対応の仕方についての検討、工夫に期待したい。	入所時に「看取り介護についての同意書」をもとに、事業所の対応を説明しているが、利用者への説明に苦心している。	「看取り介護の同意書」の様式を、より改善する。また、利用者への説明は、尊厳を傷つけないように行うことを努力する。	3ヶ月
3		夜間帯暗所での避難を想定した訓練は、未だである。	夜間の訓練を実施することで、避難完了サインや非常灯の場所などの再確認し、安全について避難できるよう訓練の検討、取り組みに期待したい。	早速11月18日消防訓練において、夜勤者のみの設定で訓練を行いました。暗闇の中での設定でしたが、明るいのでなかなか難しかったです。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月